熊本県博物館情報誌

Muse ミューズ kumamoto

2022-2023
秋・冬
Vol. 7

絵本太功記　武智光秀（清和文楽館　3ページに紹介記事あり）

ミュージアムで味わう非日常

［見どころ紹介］
犬飼記念美術館

つなぎ美術館

天草市立
本渡歴史民俗資料館

［コレクション紹介］
清浦記念館

［博物館のお仕事］
熊本市くまもと工芸会館

［博物館紹介］
清和文楽館
水俣病歴史考証館

※新型コロナウイルスによる休館の
可能性があります。
ホームページで確認してください。

犬飼記念美術館

期間：2022年12月5日（月）～12月23日（金）

開館時間:午前10時～午後4時　休館日:土曜日・日曜日　入館料無料

「人間国宝 工芸の美とわざの魅力」展

人間国宝とは、重要無形文化財保持者として個別に認定された、人を指す通称の言い方です。正確に言いますと、日本の文化財保護法によって、工芸、演芸、音楽などその技術を無形の「わざ」として高度に体得している個人や保存会などの団体に認定、授与された制度です。

犬飼記念美術館では、益城町出身、増村益城の作品を中心にコレクションをしています。今回は、これらの中から、漆芸、金工、陶磁器、竹工、人形など20点程を展示いたします。

その美しさと技をお楽しみください。

[漆芸]増村益城・[肥後象嵌]米光光正
[人形]平田郷陽
[青磁]中島宏・[白瓷]前田昭博
[竹工]生野祥雲斎

つなぎ美術館

期間：2022年11月26日（土）～1月22日（日）

開館時間:午前10時～午後5時　休館日:水曜日（ただし祝日の場合は次の平日）12月29～1月3日
入館料:一般300円、高・大生200円、小・中生100円

2022年度住民参加型アートプロジェクト たろうプロジェクト成果展「たろうとニッポン画わたし話」

つなぎ美術館では、2008年からアーティストと住民がアイデアを出し合い表現活動を目指す住民参画型アートプロジェクトを実施してきました。新型コロナウイルスの影響により住民が参集できない状況から、本年度のニッポン画家・たろう氏による「たろうつなぎプロジェクト」は進捗に応じて住民に参加を呼びかける方法で実施しています。

「たろうつなぎプロジェクト」では、たろう氏が町内の高齢者から聞き集めた思い出を元につくったオリジナルの昔話の絵を町内で使っていた古い襖に描き、プロジェクトの経緯や過去の作品と一緒に成果展で展示します。

8月には、たろう氏と小中学生が昔話に登場するキャラクターを考える夏休みワークショップを開催しました。生み出されたキャラクターは成果展に登場する予定です。

天草市立 本渡歴史民俗資料館

期間：2023年1月28日（土）～3月19日（日）

開館時間:午前8時30分～午後5時　休館日:月曜日（ただし、月曜が祝日の時は開館し、翌日休館）入館料無料

令和4年度 天草市立本渡歴史民俗資料館企画展 歴史資料で見る天草の災害

令和4年（2022）、天草は日本史上最大規模の火山災害と言われる「島原大変肥後迷惑」から230年、さらに災害救助法が適用されるほど大規模な被害を受けた昭和47年上天草大水害から50年を迎えました。天草には、被災者の供養碑や災害からの復旧復興碑などの自然災害伝承碑が被災地を中心に島内各地に建てられ、災害の歴史と記憶をひっそりと現在に伝えています。

この企画展では、「島原大変肥後迷惑」と「昭和47年上天草大水害」の2つの災害を古文書等歴史資料や当時の記録類から振り返り、天草に残る自然災害伝承碑と併せて紹介します。大災害と向き合い、被災と教訓を含めた地元の歴史を後世に伝えようと力を尽くした天草の先人たちの意思を知っていただく機会となれば幸いです。

コレクション

清浦奎吾の大礼服

山鹿市鹿本町の明照寺の五男として生まれた清浦奎吾(1850〜1942)は、熊本県出身で初めて内閣総理大臣に就任した人物です。司法大臣時代には民法や刑法などを多くつくり、「我が国警察界の恩人」と称されるほどでした。また故郷に対して、「清浦文庫」の創設や奨学のための「清浦賞」を設けるなど、人材育成にも大きく貢献しました。

清浦が総理大臣時代、宮中での儀式などの際に着用したと言われるのがこの大礼服です。これは文官では最も位の高い「勅任文官大礼服」と呼ばれるものです。政府は明治5年(1872)にそれまでの衣冠を改めて、西洋風の服装を大臣などの正装として定めました。この制度は昭和20年(1945)まで続きました。清浦の死後、この大礼服は行方が分からなくなっていましたが、平成6年(1994)所有者が判明して清浦記念館が購入しました。

儀礼刀や帽子など一式そろった状態で保存状態も良く、記念館の目玉の資料の1つとして常設展示されています。

施設紹介 清浦記念館

所　在　地　熊本県山鹿市鹿本町来民1000-2
TEL / FAX　0968-46-5127
開館時間　9:00〜17:00
休　館　日　月曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日〜1月3日
入　館　料　一般・大学生270円、高校生以下70円

清浦記念館は清浦奎吾の業績を顕彰するため、平成4年(1992)に、生家である明照寺の隣に建てられました。館内には、清浦の生涯を写真と音声で紹介するコーナーをはじめ、直筆の書状、掛け軸、愛用の品々や写真など貴重な資料を数多く展示しています。熊本県出身として初めての内閣総理大臣となった清浦の生涯を学ぶことができる記念館です。

博物館のお仕事

日替わり工芸実演・体験

熊本市くまもと工芸会館では、国が指定した伝統的工芸品や熊本に伝わる工芸品、現代工芸品などの製作を見学、体験できる「日替わり工芸実演・体験」を行っています。約60人の工芸家が日替わりで担当しながら、自らの持つ技を披露し、また、こどもから大人まで楽しめる内容の体験を用意しています。種類も多く、代表的なもとして、肥後象がん、肥後こま、肥後てまり、竹工芸、ステンドグラス、革工芸、陶芸などがあります。

体験をしながら、それぞれの工芸家から工芸品についての歴史や技術について話を聞くのもなかなか面白いです。
一部の工芸品については見学しか出来ませんが、当会館のある川尻で有名な川尻包丁の製作を行う工房が館内にあり、その作業風景を見ることが出来ますので、立ち寄った際には、見学をしてみてください。

工芸品は、人によっては懐かしいものであったり、新しいと感じることがあると思います。そのような感性を見学や体験を通して刺激し、自身の人生をより一層豊かなものにしてもらえればと考えています。

施設紹介 熊本市くまもと工芸会館

所　在　地　熊本市南区川尻一丁目3番58号
T　E　L　096-358-5711
開館時間　開館時間1F9:00〜17:00　2F・3F9:00〜21:00
休　館　日　月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月28日〜1月4日)
入　館　料　無料

熊本市くまもと工芸会館は、熊本市南区川尻にあります。川尻は、かつて海路交通が盛んだった時代に港町として発展しました。必然的に商人町・職人町としても栄え、刃物や桶などの伝統工芸品が盛んに作られていました。それらを残そうと川尻に平成3年開館いたしました。現在は、工芸品の展示販売と様々な工芸教室の開催、工芸実演・体験を行っています。

清和文楽館

概要・特徴について

清和文楽は、江戸時代末期の嘉永年間（1850年頃）、山都町（旧清和村）を訪れた淡路の人形芝居の一座から浄瑠璃好きな村人が人形を買い求め、技術を習ったのが始まりです。地域のお宮の農村舞台で奉納芝居を上演したり、各地の行事に招かれたりするなどして伝承してきました。明治時代末期頃に一時衰退しますが昭和元年に入り復活し、昭和35年に文楽人形の技術保持者（2名）が熊本県無形文化財に指定されました。

清和文楽興隆の尽力者野村亀市太夫没後、昭和40年代に太夫、三味線が途絶え、時代の変遷も重なって上演する機会が少なくなっていきました。昭和54年に清和文楽人形芝居が熊本県の重要無形文化財に指定されたのを機に、清和村（現在の山都町）では「文楽の里」をキャッチフレーズにして村おこしで清和文楽の再生に取り組み、平成4年、清和文楽伝承の地域の活性化を目的に九州唯一の人形浄瑠璃専用劇場「清和文楽館」が建設され、毎年170回程の公演を行っています。

おすすめの収蔵品

かしらづくりの初代天狗屋久吉（天狗久）作のかしらを4個収蔵しています。その内の一つは、現在も「絵本太功記」の「武智光秀」役で舞台で活躍しています。今の淡路系人形の大きさになる前の作品で初代天狗久の作品の特徴でもある、目にガラスを使用している貴重なものです。

常設展示

展示棟では人形浄瑠璃に関する資料や、かしら、衣装などを多数展示してあります。清和文楽の歴史や特徴が解りやすく紹介してあったり、人形の遣い方が分かる映像が流れています。また、コンピューターで人形の動きを再現したロボット人形があり、公演がない日も楽しめます。

今後の予定

令和4年10月8日（土）「薪文楽」を開催します。春には、農作物の豊作を祈願して、秋には収穫の感謝を込め、村々の神社境内などで奉納芝居が催され、娯楽の少なかった時代の人々にとって最大のお祭りであり、一番の楽しみであったと言われております。「薪文楽」の会場にもなっております大川阿蘇神社の境内には、農村舞台（国有形文化財）が残されており、清和文楽の原風景でもあります。「薪文楽」は往時の奉納芝居を現在に再現し、鎮守の森でかがり火の中幻想的な雰囲気を醸し出し秋の風物詩ともなっております。

●会場：大川阿蘇神社　開演：17:00　料金：4,000円　[要予約] TEL 0967-82-3001

清和文楽館

〒861-3811熊本県上益城郡山都町大平152
TEL 0967-82-3001　FAX 0967-82-3002
開館時間　9:00～16:30
休 館 日　火曜日（祝祭日は開館）
公演日は清和文楽館HPをご覧ください。

水俣病歴史考証館

概要・特徴

水俣病歴史考証館の建物は 1974 年に、水俣病患者が働く「キノコ工場」として建てられました。1973 年に水俣病第一次訴訟の判決があり、患者たちが全面勝訴しました。しかし、裁判に勝っても、地域から孤立するのではないか、若い患者の働く場所がない等の心配がありました。患者がいつでも寄り集まれる場所として水俣病センター相思社が設立し、若い患者の働く場所としてキノコ工場が併設されました。工場は 1983 年に閉鎖されましたが、1988 年に「水俣病歴史考証館」として生まれ変わりました。

キノコ工場の作業風景

また、館内の展示だけでなく、地域全体から学ぶ「フィールドミュージアム」の考え方に立脚し、屋外でのフィールドワークや、患者や地域の人々から話を聞くなど、「現場で学ぶ、現場から学ぶ」プログラムを提供しています（有料）。また、コロナ対策をきっかけにオンライン見学も開始し、遠方や海外からも「入館」できるようになりました。

館内を案内する職員

常設展示

常設展示は「不知火海ー豊かな海と人々の暮らしー」「原因究明期」「患者運動の盛り上がり」「健康被害」「社会的・精神的な被害」「汚染された海」「『もやい直し』の意味」「水俣病をめぐる表現」など、11のセクションに分かれています。健康被害にとどまらない水俣病を知ってもらい、また歴史の視点から構造的に水俣病事件をとらえるため、加害企業チッソがもたらした恩恵や患者が声を上げられなかった複雑な背景など、可能な限り職員が個人的な経験や私見も交えて解説を行うようにしています。

おすすめの収蔵品

館内でひときわ目立つのは、水俣病の原因を調べるために使われた猫実験の小屋です。原因企業のチッソ工場内部で行われた実験で、排水が原因だと突き止めたものの、その結果は活かされることなく水銀汚染と水俣病の被害が拡大した歴史を物語る資料です。

水俣で漁業が再開したのは25年前ですが、それまで水俣湾には仕切網が設置されていました。当館には排水口付近から採取されたヘドロや実際に使用された仕切網もあります。見学後に水俣を散策すると、汚染を感じさせない美しく穏やかな海も、ちがって見えてくるかもしれません。

猫実験の小屋

今後の予定

水俣病経験者や当時を知る人も高齢となり、近い将来には直接話を聞くことができなくなります。次の世代も、さらに次の世代も、水俣病から学べるように、記憶や記録を様々な形で残したいと思っています。

また、展示物の漁具は劣化が進行しているものもあり、ボランティアと一緒に少しずつ保存処理作業を進めています。ボランティアは随時募集していますので、お手伝いいただける方はぜひご連絡ください！

館内全景

水俣病歴史考証館

〒867-0034　熊本県水俣市袋34
TEL 0966-63-5800
開館時間　平日：9:00～17:00　日祝：10:00～16:00
休 館 日　土曜日、年始年末
入 館 料　大人550円　高校生440円　小中学生330円
団体(20名以上)は100円引き

展示イベント・情報（2022年10月～2023年3月）

県央

展示　イベント

施設名　10月　11月　12月　1月　2月　3月

① 熊本県立美術館

熊本市中央区二の丸2番

☎096-352-2111

開館時間／9:30~17:15（入館は16:45まで）
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日）
入 場 料／◆美術館・細川コレクション共通券：
一般430円（310円）、
大学生260円（200円）
◆美術館コレクションのみ：
一般280円（200円）、
大学生170円（130円）
◆細川コレクションのみ：
一般210円（160円）、
大学生130円（100円）
※高校生以下無料。障がい者手帳をお持ちの方は無料。カッコ内は20名以上の団体料金。

- 10/1~12/25 雅ー細川家の歴史と美ー　一般 210円
- 10/7~12/25 仏と神と侍と　一般 280円
- 1/7~3/19 "表情"でみる美術　一般 280円
- 1/12~3/19 最後の熊本藩主夫人・峯君　一般 210円
- 1/20~3/26 ジブリパークとジブリ展　未定
- 10/29 14:00~15:00 無料 ミュージアムセミナー 雅ー細川家の歴史と美ー
- 12/17 14:00~15:00 無料 ミュージアムセミナー 仏と神と侍と
- 3/4 14:00~15:00 無料 ミュージアムセミナー 最後の熊本藩主夫人・峯君

② 熊本市現代美術館

熊本県熊本市中央区上通町2-3
びぷれす熊日会館3階

☎096-278-7500

開館時間／10:00~20:00
（展覧会入場は19:30まで）
休 館 日／火曜日（祝日の場合は翌平日）、
年末年始
入 場 料／無料

- 8/28~10/30 熊本市現代美術館開館20周年記念 Our Attitudes　無料
- 1/7~1/22 第34回熊本市民美術展 熊本アートパレード　無料
- 10/1~12/18 PAPER：かみと現代美術　一般 1,100円 シニア 900円 学生 600円
- 2/11~4/16 坂口恭平日記　一般 1,100円 シニア 900円 学生 600円 ※入場料は予定

③ 熊本県伝統工芸館

熊本市中央区千葉城町3-35

☎096-324-4930

開館時間／9:30~17:30
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日）
入 場 料／210円

- 8/2~10/10 くまもとのいいモノ ほしいモノ　一般 210円
- 10/25~1/9 くらしの工芸展 40年の歩み　一般 210円
- 1/31~4/2 熊本県伝統工芸アーカイブⅣ　一般 210円

④ くまもと文学・歴史館

熊本市中央区出水2丁目5番1号

☎096-384-5000

開館時間／9:30~17:15
休 館 日／火曜日（祝日の場合は翌平日）、
毎月最終金曜日、
特別整理期間（12月13日~20日）、
年末年始（12月28日~1月3日）
入 場 料／無料

- 10/14~12/5 萩原朔太郎大全2022参加企画展 煩悶と運命―朔太郎と熊本のゆかり―　無料
- 1/4~2/27 収蔵品展 アーカイブズに見るくまもと20　無料
- 3/15~5/8 収蔵品展 アーカイブズに見るくまもと21　無料

※掲載している情報は発行時点のものです。最新の情報は各館ホームページでご確認ください。

県央

展示　イベント

施設名	10月	11月	12月	1月	2月	3月

5 熊本博物館

熊本市中央区古京町3−2
☎096-324-3500
開館時間／9:00~17:00（入館は16:30まで）
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日）
入 場 料／一般400円、
高校・大学生300円、
小中学生200円

- 10/15~11/20 創立70周年記念企画展 **あつまれ！地域の宝もの ー熊本市域にのこる"文化財"のミリョクー**（入場料）
- 12/10~2/19 **熊本市遺跡発掘速報展**（入場料）
- 2/11~3/19 **熊本城と明治維新**（入場料）
- 3/18~5/15 **立田山の自然 ~身近な自然 立田山の魅力~**（入場料）
- **子ども科学・ものづくり教室**
  毎月2~3回実施しますが、コロナ対策のためすべて「事前申込・定員制（の予定）」です。

6 肥後の里山ギャラリー

熊本市中央区練兵町一番地
肥後銀行本店1階
☎096-326-7800
開館時間／9:30~16:30
休 館 日／日曜・祝日
入 場 料／無料

- 11/21~2/18 **熊本大学アートギャラリーサテライト展vol.1**（無料）
- 10/15 13:30~15:00 無料 里山ギャラリー歴史・文化講座(要申込み) **肥後・天草のキリシタン史と潜伏キリシタン**
- 10/29 13:30~15:00 無料 里山ギャラリー歴史・文化講座(要申込み) **近世白川の分水問題と流域社会**
- 11/12 13:30~15:00 無料 里山ギャラリー歴史・文化講座(要申込み) **江戸時代 民衆の武器と平和 ー肥後国の百姓鉄砲を通じてー**
- 2/25 13:30~15:00 無料 里山ギャラリー歴史・文化講座(要申込み) **細川家の茶の湯**
- 3/13~6/3 熊本の現代作家展Ⅷ **上妻利弘展 SEIMEI**（無料）

7 リデル、ライト両女史記念館

熊本市中央区黒髪5丁目23番1号
☎096-345-6986
開館時間／9:30~16:30
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌日）
入 場 料／無料

- 4/10~12/24 特別企画展 **日時計と句集「日時計」展**（無料）

8 島田美術館

熊本市西区島崎4-5-28
☎096-352-4597
開館時間／10:00~17:00
休 館 日／火曜日、第2第4水曜（祝日の場合は開館）、展示替え休館
入 場 料／一般700円、
大高生400円、
中小生200円

- 10/7~1/16 修復完了記念 **武蔵、眼光ふたたび**（一般 700円 / 大高生 400円 / 中小生 200円）
- 2/15~6月上旬 **収蔵刀剣展**（一般 700円 / 大高生 400円 / 中小生 200円）

9 熊本市塚原歴史民俗資料館

熊本市南区城南町塚原1924番地
☎0964-28-5962
開館時間／9:00~16:30
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌日）
入 館 料／大人200円、
中小生100円、
※団体30名以上
大人160円、
中小生80円

- 12/1~12/25 kid's考古学新聞コンクール **全国巡回展**（入館料）
- 10/23 9:00~12:00 入館料 **学芸員と歩く野外博物館**
- 12/11 10:00~12:00 入館料 **古代織体験教室**
- 10/30 10:00~12:00 入館料 **土器づくり教室～秋～（成形）**
- 1/29 10:00~12:00 入館料 **オリジナル埴輪づくり教室**
- 11/27 10:00~12:00 入館料 **藍染体験教室 ～藍の色は愛の色～**
- 3/5 10:00~12:00 入館料 **土器のランプシェードづくり教室**
- 11/20 10:00~12:00 入館料 **土器づくり教室～秋～（焼成）**

展示イベント・情報（2022年10月～2023年3月）

県央

展示　イベント

⑩ 宇城市不知火美術館

熊本県宇城市不知火町高良2352

☎0964-32-6222

開館時間／9:00~18:00
（土曜日のみ9:00~21:00）
休 館 日／展示室は展示入替日、メンテナンス時のみ閉室
ミュージアムショップ、アトリエは閉室日なし
入 場 料／観覧料は展示によって異なります。詳しくはお問い合わせください。
※20名以上の団体割引料金、ほか各種減免制度あり

- 8/13~10/15 ■夏の企画展 **中野裕介／パラモデル『かなたをよむ：海と空のあいだのP』**（大人 300円／高大生 200円／中学生以下無料）
- 10/19~10/23 **第18回松美展**（無料）
- 10/25~10/30 宇城市民文化祭 **書道と写真展**（無料）
- 11/1~11/6 宇城市民文化祭 **絵画展**（無料）
- 11/8~11/13 宇城市民文化祭 **作品展**（無料）
- 11/15~11/20 **第18回UKI美展**（無料）
- 11/22~11/27 **令和４年度宇城児童生徒作品展**（無料）
- 11/29~12/4 ［展示室Ⅰ］**吉田正美の内部視覚展**（無料）［展示室Ⅱ］**調整中**
- 12/6~12/11 **読書感想画展**（無料）
- 12/15~1/29 ■冬の企画展 **不知火美術館コレクション展**（大人 300円／高大生 200円／中学生以下無料）
- 1/31~2/12 マナブ間部記念 **宇城児童生徒絵画作品展**（無料）
- 2/14~2/19 **写真展（仮称）**（無料）
- 2/21~2/26 **宇城工作・らく焼展**（無料）
- 2/29~3/12 **手でみる造形展**（無料）
- 3/14~3/19 ［展示室Ⅱ］**チョークアート展（仮称）**（無料）
- 3/21~3/26 **第11回宇城地区合同日本習字作品展**（無料）

⑪ 熊本県博物館ネットワークセンター

熊本県宇城市松橋町豊福1695

☎0964-34-3301

開館時間／9:00~17:00
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12/29~1/3）
入 場 料／無料

- 8/9~10/10 熊本県・モンタナ州姉妹提携40周年記念企画展 **恐竜に挑む科学者たち ～モンタナの化石が解き明かす恐竜の謎～**（無料）
- 10/18~12/18 **熊本の動物と法 ー天然記念物・希少野生動物・特定外来生物ー**（無料）
- 1/4~3/5 **ちょっと昔の暮らし探検**（無料）
- 3/14~5/14 **身近で出会う「あぶない？」植物**（無料）
- 1/21~22 10:00~16:30 無料 **くまもとキッズミュージアムin宇城**

県北

展示　イベント

⑫ 玉名市立歴史博物館こころピア

熊本県玉名市岩崎 177

☎0968-74-3989

開館時間／9:00~17:00
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（その日が日曜日のときを除く）
入 場 料／一般300円、大学200円、高校生以下無料

- 10/1~1/29 **昭和のくらし－秋・冬－**（無料）
- 12/3~2/12 **笠智衆展**（無料）
- 7/23~11/20 **第10回たまな発掘速報展**（一般 300円）
- 2/25~5/21 **金栗四三展**（一般 300円）
- 10/1 19:00~21:00 無料 **星空を観察してみよう**
- 11/3 9:00~16:30 無料 **文化の日たんけん！博物館**
- 時間未定 無料 3/4 **西南戦争戦跡めぐり**

※掲載している情報は発行時点のものです。最新の情報は各館ホームページでご確認ください。

県北

展示　イベント

施設名　10月　11月　12月　1月　2月　3月

13 熊本県立装飾古墳館

山鹿市鹿央町岩原3085番地

☎0968-36-2151

開館時間／9:30~17:15（入館は16時45分）
休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌日）
入 場 料／大人430円（300円）、
大学生260円（180円）、
高校生以下無料
※（　）は20人以上団体料金

9/17~1/22 **写真で見る装飾古墳の世界Ⅳ**　入場料

1/28~5/21 **はにわの国～祀り・奉り・祭り～**　入場料

14 山鹿市立博物館

熊本県山鹿市鍋田2085

☎0968-43-1145

開館時間／9:00~17:00
休 館 日／月曜日・祝日の翌日・年末年始
入 場 料／一般・大学生270円、高校生以下70円（山鹿市内の小中学生は無料）
団体（15名様以上）一般・大学生210円、高校生以下50円

10/15~1/29 **装飾古墳国指定100年記念 ～まもり つたえる 装飾古墳～**　入場料

11/3　13:30~16:35　無料
チブサン古墳・鍋田横穴群 国指定100周年記念シンポジウム

15 まちかど資料館

熊本県菊池市隈府1番地2

☎0968-24-6630

開館時間／9:00~17:00
休 館 日／月曜日(祝日の場合は翌日)
入 場 料／220円

8/6~11/27 菊池市所蔵絵画展 **坂田憲雄の世界**　220円

16 合志市歴史資料館

合志市福原2922番地
合志市総合センター「ヴィーブル」3階

☎096-248-5555

開館時間／9:00~16:30
休 館 日／月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始(12/28~1/4)、
毎月の月末日
入 場 料／無料

7/2~1/29 歴史資料館　第17回特別展示 **「合志市ふるさとカルタ」展**　無料

子ども歴史・科学体験教室
毎月1回開催予定。合志市内小学生対象。参加費あり。

17 坂本善三美術館

熊本県阿蘇郡小国町黒渕2877

☎0967-46-5732

開館時間／9:00~17:00
休 館 日／月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始(12/29日~1/3)、
展示替え臨時休館(お問い合わせください)
入 場 料／一般500円、
大高生400円、
中小生200円

9/17~12/11 **Over50（オーバーフィフティ）で楽しむ善三展**　有料

12/17~2/12 **ペンと鉛筆 素描の味わい**　有料

2/18~5/7 **小国の表現 坂本善三・宮崎静夫・末田龍介**　有料

県南

展示　イベント

施設名	10月	11月	12月	1月	2月	3月
⑱ 八代市立博物館未来の森ミュージアム 熊本県八代市西松江城町12-35 ☎0965-34-5555 開館時間／9:00~17:00（入館は16:30まで） 休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日） 入 場 料／一般310円、高大生200円、中学生以下・障がい者手帳等をご提示の方は無料	10/21~11/27 令和4年度秋季特別展覧会・八代の歴史と文化31 八代城築城400年記念 **町人と百姓の江戸時代 ～私たちの歴史がここにある～** 一般 800円 高大生 500円 中学生以下・障がい者手帳等をご提示の方は無料		11/29~1/29 企画展 松井文庫Ⅲ **武将の備え** 一般 400円 高大生 300円 中学生以下・障がい者手帳等をご提示の方は無料	一般 310円 高大生 200円 中学生以下・障がい者手帳等をご提示の方は無料 2/3~3/12 令和4年度冬季特別展覧会 **知られざる肥後の絵師**	
⑲ 水俣市立水俣病資料館 熊本県水俣市明神町53番地 ☎0966-62-2621 開館時間／9:00~17:00（入館は16:30まで） 休 館 日／月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12/29~1/3） 入 場 料／無料	9/19~10/30 尾﨑たまき写真展 **笑顔の海―みなまた―** 無料					
⑳ 芦北町立星野富弘美術館 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-2 ☎0966-86-1600 開館時間／9:00~17:00 休 館 日／第2・4月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29~1/3)、その他燻蒸作業に伴う臨時休館あり 入 場 料／一般500円、小中学生300円、幼児無料	9/27~12/11 **本日は晴天なり** 一般 500円 小中学生 300円	一般 500円 小中学生 300円	12/13~3/12 **わたしが選んだ富弘さん展 Vol.2**	一般 500円 小中学生 300円	3/14~4/23 **第16回星野富弘美術館 詩画公募展入賞作品展**	
㉑ つなぎ美術館 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 ☎0966-61-2222 開館時間／10:00~17:00（入館は16:30まで） 休 館 日／水曜日(祝日の場合は翌平日)、12/29~1/3 入 場 料／一般300円、大高生200円、中小生100円	9/10~11/13 **光と陰のアンソロジーこの世界にただ独り立つ** 300円		11/26~1/22 **たろうとニッポン画わたし話** 300円			

県南

展示　イベント

施設名	10月	11月	12月	1月	2月	3月
22 湯前まんが美術館	10/15~1/9 風を描く人展			1/14~4/9 風刺漫画大賞展		
		11/13 10:00~16:00 無料 2022ゆのまえ漫画フェスタ				
23 山江村歴史民俗資料館	10/14~12/11 やまえのほとけ展2022 ～やまえのお地蔵さん～		200円(150円団体割) 高校生以下無料			
24 天草市立本渡歴史民俗資料館			無料	1/28~3/19 天草市立本渡歴史民俗資料館令和４年度企画展 歴史資料で見る天草の災害		
25 天草キリシタン館	9/21~11/28 大友宗麟とアルメイダ修道士と天草		大人 300円 高校生 200円 中小生 150円			
		11/1~7 8:30~17:00 要入場料 天草四郎陣中期特別公開展示				
				8:30~17:00 要入場料 3/1~7 天草四郎陣中期特別公開展示		
26 天草四郎ミュージアム		10/8 11:00~11:30, 14:00~14:30 無料(入館料のみ) 舞踊団「花童」定期公演		12/24 11:00~11:30, 14:00~14:30 無料(入館料のみ) 舞踊団「花童」定期公演		

22 湯前まんが美術館

球磨郡湯前町1834-1

☎0966-43-2050

開館時間／9:30~17:00
休 館 日／年末年始
入 場 料／大人個人300円、子供個人100円 未就学児無料 大人団体210円、子供団体70円 (1名あたり)

23 山江村歴史民俗資料館

熊本県球磨郡山江村大字山田1360

☎0966-23-3665

開館時間／10:00~17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／月曜日・祝日(企画展開催中は祝日も会館)
入 場 料／一般200円、団体150円(20名以上)、高校生以下無料

24 天草市立本渡歴史民俗資料館

天草市今釜新町3706

☎0969-23-5353

開館時間／8:30~17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／月曜日(祝日の場合は翌平日) 12/29~1/3日
入 場 料／無料

25 天草キリシタン館

天草市船之尾町19-52

☎0969-22-3845

開館時間／8:30~17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/30~1/1)、天草四郎陣中旗公開期間中のみ火曜日も開館
入 場 料／大人300円、高校生200円、小中生150円 天草市内の学校に通学する小中生は無料

26 天草四郎ミュージアム

上天草市大矢野町中977-1

☎0964-56-5311

開館時間／9:00~17:00
休 館 日／年末年始(12/29~1/1)、施設点検日(1月・6月の第2水曜日)
入 場 料／大人600円、小人300円

くまもとミュージアムMAP

[県　央]

1. 熊本県立美術館
2. 熊本市現代美術館
3. 熊本県伝統工芸館
4. くまもと文学・歴史館
5. 熊本博物館
6. 肥後の里山ギャラリー
7. リデル・ライト両女史記念館
8. 公益財団法人　島田美術館
9. 熊本市塚原歴史民俗資料館
10. 宇城市不知火美術館
11. 熊本県博物館ネットワークセンター
A. 熊本市くまもと工芸会館
B. 一般社団法人　犬飼記念美術館
C. 清和文楽館

[県　北]

12. 玉名市立歴史博物館こころピア
13. 熊本県立装飾古墳館
14. 山鹿市立博物館
15. まちかど資料館
16. 合志市歴史資料館
17. 坂本善三美術館
D. 清浦記念館

[県　南]

18. 八代市立博物館　未来の森ミュージアム
19. 水俣市立水俣病資料館
20. 芦北町立星野富弘美術館
21. つなぎ美術館
22. 湯前まんが美術館
23. 山江村歴史民俗資料館
24. 天草市立本渡歴史民俗資料館
25. 天草キリシタン館
26. 天草四郎ミュージアム
E. 水俣病歴史考証館

発行／

熊本県博物館ネットワークセンター

〒869-0524　熊本県宇城市松橋町豊福1695
TEL：0964-34-3301　FAX：0964-34-3302

○記載事項は2022年9月時点で各館から提供された情報に基づいています。
○休館日は、掲載されたもの以外に、年末年始や展示替え期間などの休館があります。
○料金は、企画展、特別展が別料金の場合があります。
○その他、詳しくは各館のホームページ等をご参照ください。